



2023年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年8月10日

上場会社名 株式会社マナック・ケミカル・パートナーズ

上場取引所 東

コード番号 4360 URL <https://mcps.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 杉之原 祥二

問合せ先責任者 (役職名) 財務室長 (氏名) 吉田 誠吾

TEL 03-5931-0554

四半期報告書提出予定日 2022年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	2,452		117		152		118	
2022年3月期第1四半期								

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 97百万円 (%) 2022年3月期第1四半期 百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	14.97	
2022年3月期第1四半期		

(注) 当社は2021年10月1日に単独株式移転により設立されたため、前年同四半期実績はありません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	13,805	10,331	74.8
2022年3月期	13,585	10,293	75.8

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 10,331百万円 2022年3月期 10,293百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期				7.50	7.50
2023年3月期					
2023年3月期(予想)		7.50		7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は2021年10月1日に単独株式移転により設立されたため、前第2四半期末の実績はありません。

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,700	9.3	700	5.4	790	10.3	550	22.8	69.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期1Q	8,625,000 株	2022年3月期	8,625,000 株
期末自己株式数	2023年3月期1Q	711,583 株	2022年3月期	711,583 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期1Q	7,913,417 株	2022年3月期1Q	株

(注)当社は2021年10月1日に単独株式移転により設立されたため、前年同四半期実績はありません。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社は2021年10月1日に単独株式移転によりマナック株式会社の完全親会社として設立されたため、前年同四半期実績比較は行っていません。

当第1四半期連結累計期間における国内経済は、新型コロナウイルス感染症に対するワクチン接種の進展による行動制限の緩和等により緩やかな回復基調で推移しましたが、変異株の発生等、新型コロナウイルス感染症の収束の見通しは立たず、依然として先行き不透明な状況が続きました。世界経済につきましては、ウクライナ情勢の緊迫化、中国でのロックダウンによるサプライチェーンの混乱、原材料・燃料エネルギー等の価格高騰、為替変動等先行きの不透明感が高まりました。

このような環境の下で当社グループは、国内外の市場における顧客への取引深耕にグループが一体となり積極的に取り組んでまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの売上高は2,452百万円、営業利益は117百万円、経常利益は152百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は118百万円となりました。

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益
2023年3月期第1四半期	2,452	117	152	118
(ご参考) 2022年3月期第1四半期	2,494	111	156	111

(ご参考) 2022年3月期第1四半期実績は、マナック株式会社として公表した数値であります。

各セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

①ファインケミカル事業

ファインケミカル事業につきましては、電子材料製品や工業薬品等は安定した需要を維持いたしました。一方で、連結子会社である八幸通商株式会社における一部製品は需要が減少いたしました。

その結果、売上高は938百万円、セグメント利益は163百万円となりました。

②難燃剤事業

難燃剤事業につきましては、昨年来の原燃料価格等の高騰はあったものの、電子材料部材や家電製品に使用されるプラスチック用難燃剤等の需要は堅調に推移いたしました。

その結果、売上高は1,210百万円、セグメント利益は272百万円となりました。

③ヘルスサポート事業

ヘルスサポート事業につきましては、人工透析用原料は安定した国内需要を維持いたしました。また、広島大学と共同開発(特許取得)し製品化した固定化抗菌剤「E t a k®」の需要は落ち着いてまいりました。

その結果、売上高は303百万円、セグメント利益は18百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて219百万円増加し、13,805百万円となりました。これは主に、今後の生産及び販売に備え棚卸資産が増加したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて182百万円増加し、3,473百万円となりました。これは主に、原材料仕入等により買掛金が増加したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて37百万円増加し、10,331百万円となりました。これは主に、利益剰余金が増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2022年5月13日の「2022年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,044	2,598
受取手形及び売掛金	3,684	3,455
電子記録債権	304	313
商品及び製品	1,098	1,282
仕掛品	343	417
原材料及び貯蔵品	576	734
その他	382	161
貸倒引当金	△3	△3
流動資産合計	8,432	8,959
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	645	639
機械装置及び運搬具(純額)	1,164	1,102
土地	906	906
建設仮勘定	76	73
その他(純額)	170	159
有形固定資産合計	2,963	2,881
無形固定資産	231	224
投資その他の資産		
投資有価証券	1,657	1,479
繰延税金資産	65	49
その他	235	211
投資その他の資産合計	1,958	1,740
固定資産合計	5,153	4,845
資産合計	13,585	13,805

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,925	2,011
短期借入金	291	308
未払法人税等	36	10
賞与引当金	165	83
その他	781	984
流動負債合計	3,199	3,398
固定負債		
役員退職慰労引当金	7	—
繰延税金負債	51	44
その他	32	30
固定負債合計	91	75
負債合計	3,291	3,473
純資産の部		
株主資本		
資本金	300	300
資本剰余金	3,465	3,465
利益剰余金	6,865	6,923
自己株式	△517	△517
株主資本合計	10,113	10,172
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	175	146
繰延ヘッジ損益	△1	0
為替換算調整勘定	6	12
その他の包括利益累計額合計	179	158
純資産合計	10,293	10,331
負債純資産合計	13,585	13,805

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	2,452
売上原価	1,881
売上総利益	571
販売費及び一般管理費	453
営業利益	117
営業外収益	
受取利息及び配当金	21
保険解約返戻金	15
その他	13
営業外収益合計	50
営業外費用	
為替差損	14
その他	0
営業外費用合計	15
経常利益	152
特別利益	
固定資産売却益	0
投資有価証券売却益	21
特別利益合計	21
特別損失	
固定資産除却損	2
特別損失合計	2
税金等調整前四半期純利益	171
法人税、住民税及び事業税	32
法人税等調整額	20
法人税等合計	53
四半期純利益	118
親会社株主に帰属する四半期純利益	118

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	118
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	△29
繰延ヘッジ損益	2
為替換算調整勘定	5
その他の包括利益合計	△21
四半期包括利益	97
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	97

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間(自2022年4月1日 至2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			
	ファインケミカル事業	難燃剤事業	ヘルスサポート事業	合計
売上高				
外部顧客への売上高	938	1,210	303	2,452
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	938	1,210	303	2,452
セグメント利益	163	272	18	454

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	454
全社費用(注)	△336
四半期連結損益計算書の営業利益	117

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社管理部門に係る費用等であります。